

血液凝固異常症に関する調査研究班 第1回班会議プログラム

日時：平成24年7月27日（金）午前10時～午後5時終了予定

場所：慶應義塾大学病院 新棟11階中会議室

（サブグループ研究計画：25分 各個人研究計画：10分 討論含む）

10：00～ 研究代表者 挨拶 村田 満

10：10～ 国立保健医療科学院 研究事業推進官 武村 真治 様

10：15～ **特発性血栓症研究班** 研究計画 小嶋 哲人

サブグループリーダー：小嶋 哲人 名古屋大学医学部

班員： 坂田 洋一 自治医科大学

川崎 富夫 大阪大学医学部

宮田 敏行 国立循環器病研究センター

横山 健次 慶應義塾大学医学部

小林 隆夫 県西部浜松医療センター

榛沢 和彦 新潟大学教育研究院

研究協力者：

中村 真潮 三重大学大学院／山田 典一 三重大学大学院

平井 久也 浜松医療センター／太田 覚史 三重大学医学部附属病院

10：40～ **TMA研究班** 研究計画 藤村 吉博

サブグループリーダー：藤村 吉博 奈良県立医科大学

班員： 和田 英夫 三重大学医学部

小亀 浩市 国立循環器病研究センター

研究協力者：

森木 隆典 慶應義塾大学医学部／日笠 聡 兵庫医科大学血液内科

松本 雅則 奈良県立医科大学／上田 恭典 倉敷中央病院

11：05～ **I T P研究班** 研究計画 富山 佳昭

サブグループリーダー：富山 佳昭 大阪大学医学部

班員： 藤村 欣吾 安田女子大学

桑名 正隆 慶應義塾大学医学部

倉田 義之 四天王寺大学

研究協力者：

降旗 謙一 株式会社エスアールエル／野村 昌作 関西医科大学 第一内科

宮川 義隆 慶應義塾大学医学部／柏木 浩和 大阪大学大学院医学系研究科

高蓋 寿朗 西神戸医療センター

11：30～12：30 昼休み

12 : 30～13 : 50

特発性血栓症班研究報告：司会 小嶋 哲人

小嶋哲人 「血栓性素因の分子病態解析」

坂田洋一・窓岩清治 「特発性血栓症/静脈血栓塞栓症に対するワルファリン療法施行患者におけるプロトロンビン時間(PT-INR)自己測定的安全性と有効性に関する臨床研究」

川崎富夫 「凝固因子インヒビター測定法における血漿 pH の安定化法」

宮田敏行 「非典型溶血性尿毒症症候群患者の遺伝子解析」

横山健次 「多発性骨髄腫治療薬Bortezomibが血小板機能に与える影響の解析」

小林隆夫 「入院患者における静脈血栓塞栓症発症予知に関する研究」

榛沢和彦 「東日本大震災後1年間の深部静脈血栓症(DVT)検診結果」

太田覚史 「肺血栓塞栓症・深部静脈血栓症 発症数の全国調査研究」

13 : 50～14 : 30

TMA班研究報告：司会 藤村 吉博

藤村吉博・松本雅則 「VWF 結合型および非結合型の血漿 ADAMTS13 の IEF による解析
-TTP 治療における血漿製剤選択」

宮川義隆 「TTP に対するリツキシマブの臨床開発」

和田英夫 「TMA における血漿可溶性血小板膜糖蛋白 VI (GPVI) の検討」

小亀浩市 「ADAMTS13 遺伝子シーケンシング法の改良」

14 : 30～14 : 50 休憩

14 : 50～15 : 50

I T P 班研究報告：司会 富山 佳昭

藤村欣吾・高蓋寿朗 「肺炎球菌による劇症型摘脾後感染症をきたした ITP の 1 症例」

倉田義之 「特発性血小板減少性紫斑病の全国疫学調査 (2012 年度研究計画)」

宮川義隆 「妊娠合併 ITP の診療ガイドラインの改訂」

「特発性血小板減少性紫斑病に対するリツキシマブの

医師主導治験 (R-ITP 試験) への支援」

富山佳昭・柏木浩和 「ITP 患者の PA anti- α IIb β 3 抗体の多くは

α IIb の β -プロペラ領域内の極めて限定された部位に結合する」

桑名正隆・西本哲也 「モデルマウスを用いた ITP の根治的治療法の開発」

終了

平成 24 年度厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患克服研究事業

血液凝固異常症に関する調査研究班 研究代表者：村田 満

事務局：慶應義塾大学医学部臨床検査医学 富田ゆかり 村田教授室TEL：03-5363-3838